

アフターコロナを見据えたリチウムイオン電池の世界情勢とビジネス戦略

講師：小澤和典 氏 (株)オザワエナックス 代表取締役

リチウムイオン電池は日本（ソニー）が世界で初めて開発したにもかかわらず、韓国、中国の後塵を拝している。全ての技術および産業は常に流動的であり、その地位を保つためには深い洞察と革新がなければならない。中国では巨大工場とともに安全性を高めるための新たな動きが出てきた。しかし既にインドをはじめとする東南・南アジア諸国も急速に成長しつつある。本セミナーではリチウムイオン電池の生みの親である本人が日本をもう一度世界のリーダーにするための考え方と行動の指針を与える。

【講師経歴】 1967年 東京大学物理工学科卒業、1972年 米国ペンシルバニア大学 金属工学修士課程 卒業、1982年 東北大学工学博士学位授与<鉄及びコバルトの斜め蒸着膜の構造と磁気特性に係る研究>、1967年 ソニー(株)入社 超音波遅延線、フェライト単結晶、磁気ヘッド、磁気テープ、蒸着テープ、ハードディスク、リチウムイオン二次電池等の開発及び生産技術を担当。戦略本部部長、電池事業本部部長、1991年 リチウムイオン2次電池の実用化（世界初）、1996年 ソニー(株)退社、エナックス(株)設立、2014年 エナックス(株)退社、2014年 (株)オザワエナックス設立 現在に至る**【受賞】** 1994年 電気化学協会論文賞（日本）、1994年 Electrochemical Society Technology Award(USA)、2004年 東京都ベンチャー技術大賞（東京都都知事賞）、2006年 IBA Technology Award(USA)、2010年 ダイヤモンド社ベストマネージメント賞、2011年 平成23年度知財功労賞（特許庁長官賞）、2015年 東久邇宮文化褒賞**【その他】** 1985年 東北大学工学部非常勤講師、2011年 系統連携円滑化蓄電システム技術開発（NEDO 委託研究 LS0006）応用物理学会終身会員**【書籍】** “Lithium Ion Rechargeable Batteries” Edited by Kazunori Ozawa, Wiley-VCH(2009)、「世界のリチウムイオン電池産業と市場動向」シーエムシー・リサーチ（2015）、他多数

開催日時	2020年10月21日(水) 12:30~16:30	※本セミナーは、 当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。
受講料	45,000円(+税) ※資料付 * メルマガ登録者 36,000円(+税) * アカデミック価格 24,000円(+税)	

*アカデミック価格:学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。

★【メルマガ会員特典】通常の特典（2名目無料、3名目以降半額）は適用外となりますが、定価の20%引でご参加いただけます。

★【セミナー対象者】①電池の研究者、開発者、製造担当者、②電池戦略の担当者、③マーケットリサーチ担当者 ★【セミナーで得られる知識】①リチウムイオン電池の基本原則、②リチウムイオン電池の開発、製造のポイント、③リチウムイオン電池の世界情勢、④日本の目指すべき方向

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

- | | |
|--|--|
| 1 リチウムイオン電池の基本的特性 | 5.1 正極材/5.2 負極材/5.3 電解液/5.4 セパレーター/5.5 関連部材/5.6 全固体電池 |
| 2 液系から全固体電池まで各種電池の利害得失 | 6 製造法の改善 |
| 3 世界のEV事情 | 6.1 塗布工程（溶剤系、水系、塗布高速化）/6.2 組み立て工程（ドライルームの簡略化、金型高速化）/6.3 評価工程（エージング、評価項目） |
| 3.1 EVの生産台数、2040年までの予測/3.2 EV用リチウムイオン電池の生産数量/3.3 EV用リチウムイオン電池のシェア | 7 リチウムイオン電池の世界情勢とビジネス戦略 |
| 4 EV用リチウムイオン電池に求められる特性 | 7.1 Mild Hybrid、Hybrid、Plug-in Hybrid、Battery EV、Fuel Cell EV/7.2 小型、大型、乗用車、商用車、遠距離バス、重機 |
| 4.1 エネルギー密度/4.2 パワー密度/4.3 寿命（サイクル特性、保存特性）/4.4 安全性（圧壊、過充電、釘差し、塩水噴霧、充電温度特性、液漏れ）/4.5 パック構成の容易さ/4.6 量産性/4.7 セルサイズと歩留まり/4.8 コスト | 8 日本の進むべき道 |
| 5 部材に求められる特性 | 8.1 ガラパゴスを避け、世界を見る/8.2 日本の特性を生かす |
| | 9 総合力 |

弊社記入欄		セミナー申込書			
セミナー名		アフターコロナを見据えたリチウムイオン電池の世界情勢とビジネス戦略			
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○↓		会社名（団体名）	TEL :		
		住所 〒	FAX :		
			E-mail :		
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職	氏名	
お支払方法		銀行振込・その他		お支払予定	年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL 03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

アフターコロナを見据えたリチウムイオン電池の世界情勢とビジネス戦略

講師：小澤和典 氏 (株)オザワエナックス 代表取締役

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

【ライブ配信対応セミナー】

・本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。

お申し込み前に、下記リンクから視聴環境をご確認ください。

→ <https://zoom.us/test>

- ・当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- ・タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・お手元のPC等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A機能はご利用いただけます。
- ・ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- ・「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申し込み後の流れ】

・開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。

・事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。

・セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。

・講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。

・資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】

・本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元のPCなどの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6

・Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。

・インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が乱れる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。

・万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。

・本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。

複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。

・受講中の録音・撮影等は固く禁じます。

・Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。

万が一外部者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。